

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》

●研究の名称

HF study「心不全患者の入院についての調査」

●研究の対象

2024年1月1日から2024年12月31日に京都第二赤十字病院において、心不全治療のために入院加療を必要とした心不全患者さんを対象とします。

●研究の目的

近年、心不全患者数は増加傾向であり、心不全による再入院を減らすことが心不全診療の大きな目標とされています。京都の中心部に位置する高度救命救急センターである当院において、心不全によって入院された患者さんの状況を調査することは、心不全治療において重要な役割があると考えられます。

●研究の期間

研究機関の長の実施許可日から2026年3月31日まで

●研究の方法

日常診療時に得られる下記の《利用する試料・情報の項目》について調査します。

《利用する試料・情報の項目》

●試料：なし

●情報：①情報：年齢、性別、身体計測、介護保険認定の有無、社会的背景

②医学的情報：診断名(重症度)、既往歴、心臓超音波検査、血液データ、治療方法、治療経過

③心不全手帳の使用の有無、心不全カンファレンス実施の有無

④イベント発生の有無：死亡、再入院の有無

なお、利用する上記の試料・情報からはお名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報 は削除します。

《利用を開始する予定日》

研究機関の長の実施許可日

《利用する者の範囲》

●研究機関名および研究責任者名

京都第二赤十字病院 循環器内科 辻 弓佳

《試料・情報の管理について責任を有する機関の名称》

京都第二赤十字病院

《試料・情報の利用の停止（受付方法含む）》

患者さん又はその代理の方が、この研究への参加（試料・情報を利用すること）にご協力いただけない場合は、以下の《問い合わせ先》にご連絡ください。研究にご協力されなくても、診療等において不利益を受けることはありません。ただし、ご連絡いただいた時期によっては、解析が完了している、結果が論文などで公表されているなどの理由であなたのデータを取り除くことができない場合がありますことをご了承ください。

《問い合わせ先》

研究機関：京都第二赤十字病院

担当者：循環器内科 辻 弓佳

住所：〒602-8026 京都府京都市上京区釜座通丸太町上ル春帯町 355 番地の5

TEL：075-231-5171（代表）